



2024年5月15日

各 位

会 社 名 日 東 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 黒 野 透  
(コード6651 東証プライム・名証プレミア)  
問 合 せ 先 総 務 部 長 田 口 亨 裕  
( T E L . 0 5 6 1 - 6 4 - 0 1 1 2 )

## 配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社は、企業価値向上を目指すための重要な経営指標（KPI）として「ROE」（自己資本利益率）を掲げ、中長期的にその水準の維持向上を目指してきました。また、利益配分につきましては、企業価値向上に寄与する投資を推進しつつ、財務状況やROE水準などを総合的に勘案し、株主の皆様へ配当を実施してきました。さらには、自己資本の積み増しを抑制しROEの向上を図るため、2023 中期経営計画の2期（2023年3月期および2024年3月期）において連結配当性向100%を目標に配当を実施してきました。

そのような中、本日付「日東工業グループ 2026 中期経営計画策定のお知らせ」にて開示のとおり2026 中期経営計画期間においては、重要な経営指標（KPI）として「ROE」（自己資本利益率）を引き続き掲げるほか、資金を積極的に成長投資（資本提携・M&A含む）へと振り向け収益力強化を目指すとともに、DOE（連結純資産配当率）を設定し安定的な配当も実施することで、さらなる企業価値向上を実現するため、新たな当社の株主還元策を定めました。

#### 2. 変更の内容

##### (1) 変更前

当社は、企業価値向上を目指すための重要な経営指標（KPI）として「ROE」（自己資本利益率）を掲げ、中長期的にその水準の維持向上を目指しております。

利益配分につきましては、企業価値向上に寄与する投資を推進しつつ、財務状況やROE水準などを総合的に勘案し、株主の皆様へ配当を実施してまいります。

また、必要に応じて、自己株式の取得・消却など資本効率向上のための諸施策を実施し、株主の皆様にお応えしてまいります。

なお、2023 中期経営計画の2期（2023年3月期および2024年3月期）では、さらなる自己資本の積み増しを抑制しROEの向上をはかるため、連結配当性向100%を目標に配当を実施してまいります。

## (2) 変更後

当社は、企業価値向上を目指すための重要な経営指標（KPI）として「ROE」（自己資本利益率）を掲げ、中長期的にその水準の維持向上を目指しております。

利益配分につきましては、企業価値向上に寄与する投資を推進しつつ、財務状況やROE水準などを総合的に勘案し、株主の皆様へ配当を実施してまいります。

また、必要に応じて、自己株式の取得・消却など資本効率向上のための諸施策を実施し、株主の皆様にお応えしてまいります。

なお、2026 中期経営計画期間中は、資金を積極的に成長投資へと振り向け収益力強化を目指すとともに、自己資本をコントロールしROEの持続的な向上を図るため、連結配当性向 50%を目標に配当を実施してまいります。また、DOE（連結純資産配当率）の下限を 4.0%に設定し、安定的な配当も実施してまいります。

## 3. 変更の時期

2025 年 3 月期より適用します。

なお、2024 年 3 月期は変更前の配当方針に基づき 1 株当たり年間 230 円（中間 72 円、期末 158 円）の配当を予定しています。

### (参考) 1 株当たり配当金

	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期 (予定)
第 2 四半期末	25 円	88 円	72 円	64 円
期 末	25 円	57 円	※158 円	64 円
年 間	50 円	145 円	※230 円	128 円
配当性向（連結）	30.3%	100.4%	100.1%	50.1%

※2024 年 6 月下旬開催予定の第 76 回定時株主総会に付議

以 上